

Castable Waxレジン

繊細なディテール表現が可能な鋳造用レジン

Castable Waxレジンとは、ろうを20%含んだ信頼性の高い鋳造用感光性材料で、灰をほとんど出さずに燃え尽きるよう開発されています。複雑に入り組んだモデルの特徴を正確に捉え、SLA光造形方式ならではの滑らかな表面に仕上がります。



V1

FLCWPU01

初版 2018年5月7日

修正 01 2018年5月7日

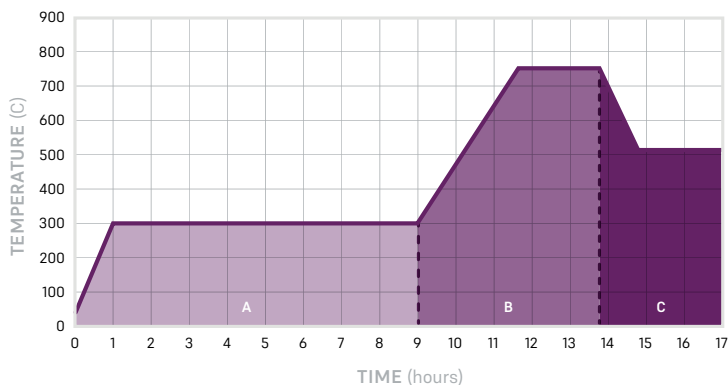
弊社が知り得る限りにおいて、本資料記載の情報は正確なものです。Formlabs, Inc.はその使用によって得られる結果については明示または黙示を問わず、いかなる保証もすることはできません。

材料特性 ¹		評価方法
	グリーン状態 ²	
引張特性 ¹		評価方法
最大引張強さ	12MPa	ASTM D638-10
引張弾性率	220MPa	ASTM D638-10
破断伸び	13%	ASTM D638-10
焼成特性 ¹		評価方法
質量損失率5%の温度	249°C	ASTM E1131
灰分 (TGA)	0.0~0.1%	ASTM E1131

標準的な焼成スケジュール

標準的な焼成スケジュールは、Certus Prestige Optimaまたは類似のインベストメント材料を使って、最大限の強度と最も繊細な部分まで完全に焼成できるよう設計されています。このスケジュールで始め、その後、必要に応じて調整してください。

	フェーズ	所要時間	スケジュール °C
A	フラスコの挿入	0分	21°C
	ランプ	60分	4.7°C/分
	ホールド	480分	300°C
B	ランプ	100分	4.5°C/分
	ホールド	180分	750°C
C	ランプ	60分	-4.0°C/分
	鑄造ウィンドウ	最大 2時間	512°C (またはお好みの 鑄造温度)



二次硬化に関する情報:

二次硬化は不要です。

¹ 材料特性は、造形品の形状、プリントの向きや設定、温度によって変動する場合があります。

² このデータは、Castable レジン用の Fine Detail 設定を使用した Form 2 にて積層ピッチ 50µm でプリントした後、洗浄後は二次硬化を行っていないサンプル片を測定して取得したものです。